



アクリル酸特殊エステルプラント増設（於 川崎製造所）

－E0 センター化を推進－

株式会社日本触媒（本社：大阪府中央区、社長：池田全徳）は、自動車用塗料等に使われるアクリル酸特殊エステルの旺盛な需要成長に応えるため、次期増設計画を決定し、新たに川崎製造所（神奈川県）内に生産能力年2万トンの新プラントを建設します（下記参照）。

◆投資の内容

生産能力----- アクリル酸特殊エステル 2 万トン / 年

【姫路の既存能力4万トンと合わせ、国内計6万トンの年間生産能力となる】

時期----- 2013 年 9 月末完工、同年 10 月商業運転開始

場所----- 川崎製造所、千鳥地区新規（2007 年）取得敷地

設備投資額----- 約 35 億円

◆能力増強の狙い

- ・ 自動車用塗料向けのアクリル酸特殊エステルが年率4%以上の伸びを示しており、今後の安定した需要拡大を捉え世界シェアトップの地位をさらに強固にします。
- ・ 姫路および川崎の国内二拠点生産体制を確立いたします。将来的には、E0系品目を川崎に、非E0系品目を姫路にそれぞれ集約することにより、製造・販売効率の向上や競争力の強化を図ります。
- ・ E0川下製品の充実に寄与し、川崎製造所におけるE0センター化および非EG化を推進します。

以 上

【問い合わせ先】

株式会社日本触媒 I R・広報室

TEL:03-3506-7477 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-2-2